

学びと行動で地域に貢献する高校生

高知県立高知工業高等学校 土木科3年生の山本稜平さんは、地域社会の発展と環境保全を目的に、多方面で積極的に活動しています。学生清掃団体「高知清掃隊」の代表として、市内清掃やイベント会場でのごみステーション運営を中心に取り組み、延べ500名以上を動員しました。花火大会後やよさこい祭りでの清掃活動では、地域住民や中高生と協働し、環境意識の向上に大きく貢献しています。さらに、高知ユナイテッドSCのホームゲームで実施したプラスチックごみ削減イベントでは、高知県チームの削減率を全国2位に導く成果を挙げました。また、「高知まちづくり部」代表として、地域で活躍する団体や個人を取材・発信し、地域の魅力を広く伝えています。鏡川緑地公園イベントでは環境委員長として、ごみ削減に尽力しました。「きみのたねこうぼう」では副代表・事務として広報を担当し、「学×地フェスタ」では事務局長として全体の運営管理を担いました。うちこどもファンドの審査員も務めるなど、活動は多岐にわたっています。

このように高校生でありながら地域課題の解決に主体的に向き合い、複数の団体に関わりながらリーダーシップを発揮しています。特に「高知清掃隊」では、清掃活動にとどまらず、イベント企画やデータ整理を行い、活動成果を分かりやすく発信してきました。人と人をつなぐ調整役として、地域住民、企業、行政、学生を結び付けてきた点も大きな特長です。

学校内の活動にも力を入れており、高知工業高校で実施された防災訓練では、生徒主体の企画・運営の中心メンバーとして活躍しました。土木科2・3年生が「震度6弱」の地震発生を想定し、事前学習を行ったうえで、全校生徒および教職員約900人を体育館へ誘導しました。訓練後は、避難ボートの組立や発電機の使用、簡易トイレの製作などを実施し、実践的な防災意識の向上に貢献しました。

さらに学習面においても、難関国家資格である測量士試験に合格した3名のうちの1人です。昨年度の全国工業系高校生における合格者がわずか10名（全国工業高等学校長協会HPより）という非常に狭き門である同資格に合格するという快挙を成し遂げました。

これらの成果は新聞や FM ラジオでも紹介され、学業と地域活動を高い次元で両立している点が高く評価されています。地域活動と学業の両立を図りながら、自ら考え行動し、周囲を巻き込み成果を上げる姿勢は模範的であり、今後の地域づくりを担う人材として大いに期待されます。

【掲載・放送実績】

高知新聞（高知清掃隊）<https://www.kochinews.co.jp/article/detail/787602>

高知新聞（測量士） <https://www.kochinews.co.jp/article/detail/900696>

FM 高知（高知清掃隊）<http://hisixradiojam.seesaa.net/article/505324149.html>

FM 高知（測量士） <https://www.fmkochi.com/blog/963/>

テレビ高知（防災訓練）<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/kutv/2337661>



【高知清掃隊】



【うちこどもファンド審査員】



【高知新聞】